

秋田自動車道

横手川橋(PC 上部工) 工事

割掛対象表参考内訳書

- ・割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・割掛対象表参考内訳書の内容に要する質問は受付けない。

令和6年9月

東日本高速道路株式会社 東北支社

横 手 工 事 事 務 所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|---|---|--------|
| 工事中機械分解組 立費 | 重建設機械の分解、組立、輸送 及び運搬時の損料または賃料に 要する費用をいう。 | <p>令和 8 年度</p> <p>新町橋</p> <p>【基地～現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オールテレンクレーン160t吊－2台－1往復（A1～A2横梁施工時、主桁地組時） ・ 油圧式トラッククレーン360t吊－1台－1往復（P1～P4主桁施工時） ・ 油圧式トラッククレーン550t吊－1台－1往復（A1～P1、P4～A2主桁施工時） <p>【現場内移動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オールテレンクレーン160t吊－1台－2回（横梁架設時） ・ オールテレンクレーン160t吊－1台－1回（主桁地組時） ・ 油圧式トラッククレーン360t吊－1台－1回 ・ 油圧式トラッククレーン550t吊－1台－1回 <p>令和 9 年度</p> <p>横手川橋</p> <p>【基地～現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クローラクレーン70t吊－1台－1往復（P1施工時） <p>令和 1 0 年度</p> <p>横手川橋</p> <p>【基地～現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クローラクレーン70t吊－1台－1往復（P1施工時） <p>【柳田橋】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トラッククレーン100t吊－1台－1往復（主桁連結時） <p>令和 1 1 年度</p> <p>横手川橋（工事中仮橋Y1）</p> <p>【基地～現場】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クローラクレーン70t吊－1台－1往復（H鋼引抜き及び大型土のう設置・撤去時） | ○ |
| 仮設材運搬費 | 仮設材等（仮橋、鋼矢板、H形 鋼、覆工板等）の運搬に要する 費用をいう。 | <p>横手川橋工事中道路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 覆工板、H鋼（H300、H350、H400）、鋼矢板（SP-3型）、主桁部材（PG型）は秋 田市とする。（運搬距離-83.3km） | ○ |
| 地質調査等費 | 平板載荷試験、ボーリング、サ ウンディング、その他原位置試 験に要する費用をいう。 | <p>平板載荷試験</p> <p>横手川橋</p> <p>クローラクレーン70t吊走行路</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事中道路 －1箇所 <p>側径間部固定支保工区間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A1橋台側 －1箇所 ・ A2橋台側 －1箇所 <p>新町橋</p> <p>桁及び梁架設時のトラッククレーン足場</p> | － |

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|---|--|--------|
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・改良済箇所 —3箇所 ・軟弱地盤改良前 —4箇所 ・軟弱地盤改良後 —4箇所 | |
| 非破壊検査試験費 A | プレキャストコンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。 | <p>新町橋（主桁）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上向き作業（頻度：1箇所/径間） N=5径間×1箇所/径間=5箇所 ・側面作業（頻度：2箇所/径間） N=5径間×2箇所/径間=10箇所 ・下向き作業（頻度：1箇所/径間） N=5径間×1箇所/径間=5箇所 <p>新町橋（横梁）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上向作業（頻度：2箇所/支点） N=6支点×2箇所/支点=12箇所 <p>柳田橋（主桁）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・側面作業（頻度：2箇所/径間） N=1径間×2箇所/径間=2箇所 | — |
| 非破壊検査試験費 B | 現場打ちコンクリート構造物の非破壊試験による鉄筋かぶり確認に要する費用をいう。 | <p>横手川橋</p> <p>橋台部（A1:ウイング A2:ウイング） （各区間毎の計算により算出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・側面作業（頻度：2箇所/10m片側） N=8箇所 <p>橋脚部（P1及びP2）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・側面作業（頻度：4箇所/ロット） N=2ロット×4箇所/ロット=8箇所 <p>張出部</p> <p>※ブロック数：8ブロック×4+2柱頭部+2側径間+1中央閉合部=37ブロック</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上向き作業（下床版下面・・・頻度：1箇所/ブロック） N=37ブロック×1箇所/ブロック=37箇所 ・側面作業（頻度：2箇所/ブロック） N=37ブロック×2箇所/ブロック=74箇所 ・下向き作業（床版上面・・・頻度：2箇所/ブロック） N=37ブロック×2箇所/ブロック=74箇所 <p>壁高欄部</p> <p>※L1=156.648 L2=4.100 R1=157.236 R2=9.300 R3=7.600 （各区間毎の計算により算出）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・側面作業（頻度：2箇所/10m片側） | — |

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|---|--|--------|
| | | <p>N=70箇所</p> <p>新町橋</p> <p>連結部</p> <p>※4接合（P1～P4）</p> <p>・下向き作業（頻度：1箇所/接合）</p> <p>N=4接合×1箇所/接合=4箇所</p> <p>橋台部（A1:ウイング A2:ウイング）</p> <p>（各区分毎の計算により算出）</p> <p>・側面作業（頻度：2箇所/10m片側）</p> <p>N=8箇所</p> <p>壁高欄部</p> <p>※L1=132.772 R1=132.701 R2=5.000 R3=5.900</p> <p>（各区分毎の計算により算出）</p> <p>・側面作業（頻度：2箇所/10m片側）</p> <p>N=58箇所</p> <p>柳田橋</p> <p>橋台部（A2ウイング）</p> <p>・側面作業（頻度：2箇所/10m片側）</p> <p>N=4箇所</p> | — |
| 非破壊検査試験費 C | コンクリート構造物へのアンカ ー削孔前の鉄筋位置調査に要す る費用をいう。 | <p>横手川橋</p> <p>・I期線側壁高欄：中央分離帯転落防止網—2.8m²</p> <p>新町橋</p> <p>・I期線側壁高欄：中央分離帯転落防止網—1.5m²</p> <p>・I期線及びII基線側壁高欄：つらら防止工—3.1m²</p> <p>柳田橋</p> <p>・A2橋台下り線：水平力分担構造—2.9m²、横変位拘束構造—1.5m²</p> <p>・A2橋台上り線：支承部—0.2m²、横変位拘束構造—1.0m²</p> | — |

【準備工事費】

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|--------------------------------------|---|---|--------|
| 作業ヤード 整備費 | 桁製作・地組及び部材仮置き・ヤード整備のために要する費用をいう。 | 新町橋での主桁地組ヤード 新町橋A1～P4施工時 ・敷鉄板（22×1524×6096）－92.9m ² －70日－設置撤去3回 新町橋P4～A2施工時 ・敷鉄板（22×1524×6096）－418.1m ² －20日－設置撤去1回 柳田橋での主桁仮置きヤード ・敷鉄板（22×1524×6096）－139.4m ² －24日－設置撤去1回 | ○ |
| 橋面仮舗装 費 | 未舗装の橋梁及び高架橋の橋面に床版保護の目的から施工する一時的な舗装の設置に要する費用をいう。 | 新町橋 ・アスファルト舗装（再生密粒度アスファルト混合物13）（t=4cm）の設置、路盤紙幅員（W=4.0m）、延長（L=131.2m）、舗装面積（A=524.8m ² ）、路盤紙面積（A=551.2m ² ） | ○ |
| 橋面仮舗装 撤去費 | 橋面に舗装された仮舗装材の撤去及び処理に要する費用をいう。 | 新町橋 ・アスファルト舗装撤去－524.8m ² ・アスファルト塊－21.0m ³ | ○ |
| 本線内工事 用道路費 （伸縮継手 箇所の保 護） | 本線内を工事用道路として利用する場合に、橋梁の伸縮装置箇所の段差を是正し、かつ伸縮装置の損傷を防ぐために設置する保護工に要する費用をいう。 | 新町橋 伸縮装置保護設置・撤去－2箇所 1箇所当り ・路盤（RC-40）－22.5m ² ・路盤（RC-40）－13.5m ² ・足場板（240×4000×28）－2枚 ・敷鉄板（22×1524×6096）－9.3m ² －122日 ・土のう（耐候性）－39袋 ・土木シート（ホリワビレシ系織布、980N/5cm）－30m ² | ○ |

【仮設備工事費】

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|-------------------------------------|---|--------|
| 足場工費 | 一般構造物の施工または橋梁下部工補修に必要な足場工に要する費用をいう。 | 【手摺先行枠組足場（一般構造物）】 横手川橋 P1 橋脚 ・H<10m－228.4 空m ³ （橋脚施工時） ・H<10m－228.4 空m ³ （柱頭部仮固定撤去時） 横手川橋 P2 橋脚 ・H<10m－129.6 空m ³ （橋脚施工時） ・H<10m－129.6 空m ³ （柱頭部仮固定撤去時） 新町橋 A1 橋台 ・H<10m－62.6 空m ³ | － |

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|---|--|--------|
| | | 新町橋 P1 橋脚 ・ H<10m-161.9 空m3 新町橋 P2 橋脚 ・ H<10m-161.6 空m3 新町橋 P3 橋脚 ・ H<10m-165.7 空m3 新町橋 P4 橋脚 ・ H<10m-182.4 空m3 新町橋 A2 橋台 ・ H<10m-69.7 空m3 柳田橋 A2 橋台 ・ H<10m-343.1 空m3（下部工改築時） ・ H<10m-77.6 空m3（下部工検査路撤去時） | — |
| 橋梁上部工 昇降足場費 | 橋梁上部工への昇降に必要な昇降足場に要する費用をいう。 | 横手川橋 P1 橋脚 柱頭部施工用 ・ H<10m-28.5 空m3、必要期間 5.0 ヶ月 張出施工用 ・ 10m≤H<20m-50.8 空m3、必要期間 3.4 ヶ月 横手川橋 P2 橋脚 柱頭部施工用 ・ H<10m-17.6 空m3、必要期間 5.0 ヶ月 張出施工用 ・ H<10m-40.0 空m3、必要期間 3.4 ヶ月 | — |
| 足場工費 （側部足場） | プレキャストPC部材の横締めの緊張に必要な足場に要する費用をいう。（側部足場に防護がある構造や無い構造） | 新町橋 緊張（横締め） 中央分離帯側 ・ 標準型 L=100.8m 設置期間-1.1 ヶ月 ・ 防護型 L=32.7m 設置期間-1.1 ヶ月 路肩側 ・ 標準型 L=100.8m 設置期間-1.1 ヶ月 ・ 防護型 L=32.7m 設置期間-1.1 ヶ月 | ○ |
| 支保工費 | コンクリート構造物施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げるための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。 | 【くさび結合支保工】 横手川橋 A1 橋台 載荷荷重 4.2t/m2・桁下高さ 7.1m～7.4m ・ 支保工存置日数 53 日-6.5 空m3 載荷荷重 3.8t/m2・桁下高さ 0.2m～2.4m | ○ |

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|--|---|--------|
| | | <p>・ 支保工存置日数 53 日－2.3 空m3</p> <p>横手川橋 A2 橋台</p> <p>載荷荷重 2.5t/m2・桁下高さ 6.3m～6.6m</p> <p>・ 支保工存置日数 53 日－21.2 空m3</p> <p>載荷荷重 2.3t/m2 桁下高さ 0.2m～5.3m</p> <p>・ 支保工存置日数 53 日－15.9 空m3</p> <p>載荷荷重 1.2t/m2 桁下高さ 6.4～6.5m</p> <p>・ 支保工存置日数 53 日－48.9 空m3</p> <p>載荷荷重 6.5t/m2 桁下高さ 4.4m</p> <p>・ 支保工存置日数 53 日－2.8 空m3</p> <p>【P C 片持架設橋】</p> <p>側径間支保工費</p> <p>横手川橋 A1 橋台</p> <p>載荷荷重 1.9t/m2・桁下高さ 5.4m・支保工存置日数 64 日</p> <p>－499.7 空m3</p> <p>横手川橋 A2 橋台</p> <p>載荷荷重 1.9t/m2・桁下高さ 4.8m・支保工存置日数 64 日</p> <p>－441.8 空m3</p> <p>柱頭部ブラケット支保工費</p> <p>横手川橋 P1 橋脚</p> <p>ブラケット用H鋼質量 66.79t・支保工体積 721.6 空m3</p> <p>・ 支保工存置日数 150 日</p> <p>横手川橋 P2 橋脚</p> <p>ブラケット用H鋼質量 73.48t・支保工体積 722.0 空m3</p> <p>・ 支保工存置日数 150 日</p> <p>中央閉合支保工費</p> <p>横手川橋（P1 橋脚～P2 橋脚）</p> <p>1 箇所</p> <p>・ 支保工存置日数 31 日</p> | ○ |
| 移動作業車 設備費 | P C 片持架設における移動作業車設備及び 片持架設橋、大型移動支保工架設橋、押出 し架設橋における高欄等作業車に要する費 用をいう。 | <p>横手川橋</p> <p>損料及び設備費（使用台数2台）</p> <p>移動作業車の種類：一般型移動作業車、転用回数1回、使用日数200日、</p> <p>解体場所：中央</p> <p>（P2橋脚施工時の冬期休止期間は柱頭部にて現場存置とする）</p> | － |
| 資材荷役設 備費 | 片持架設及び大型移動支保工架設におけ る、資材運搬設備に要する費用をいう。 | <p>自走式クレーン</p> <p>横手川橋 P1橋脚</p> | － |

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|----------------|-----------------------------------|---|--------|
| | | ・クローラクレーン70t吊ー施工日数256日 横手川橋 P2橋脚 ・ラフタークレーン25t吊ー施工日数256日 | |
| PC 鋼材機械 器具費 | P C鋼材引張の作業に使用する機械器具 に要する費用をいう。 | 横手川橋 ・緊張ジャッキ等-1 式 新町橋 ・緊張ジャッキ等-1 式 | — |

【雑工事費】

| 割掛対象表 の項目名称 | 工事の内容 | 数量内訳（参考） | 図 面 |
|-------------------------|---|--|--------|
| 目地材費 | コンクリート構造物の継目に設置する目地 材に要する費用をいう。 | 横手川橋 ・A1橋台張出部 目地板（t=20mm）-0.2m2 ・A2橋台擁壁部 目地板（t=20mm）-1.5m2 | — |
| 橋面養生費 | 床版コンクリートの打設後のコンクリート の養生に要する費用をいう。 | 横手川橋 ・橋面養生-1,621.1m2 | — |
| 壁高欄目地板 費 | 壁高欄の縁切りを行うために設ける目地板 に要する費用をいう。 | 横手川橋 ・伸縮目地材（t=10mm）-0.6m2 新町橋 ・伸縮目地材（t=10mm）-1.2m2 | ○ |
| 支承アンカー ボルト箱抜費 | 橋梁下部工工事中において、上部工施工時の 支承、アンカーバー、落橋防止装置を設置 するための、箱抜に要する費用をいう。 | 横手川橋 ・P1橋脚 アンカーボルト箱抜き（φ175）-16.0m ・P2橋脚 アンカーボルト箱抜き（φ175）-16.0m | ○ |
| 小口型わく費 | 現場打ちブロックの小口部の型わくに要す る費用をいう。 | 横手川橋 ・合板-266.6m2 | — |
| コンクリート 打継目チッピ ング費 | コンクリート打継目のチッピングに要する 費用をいう。 | 横手川橋 ・チッピング-266.6m2 | — |
| 下地処理工費 | 鋼製ブラケット等据付面の不陸調整や目粗 しが必要となった場合の下地処理に要する 費用をいう。 | 柳田橋 A2 橋台 ・不陸調整（パテ材） —水平力分担構造 20.9kg —横変位拘束構造 15.2kg ・シール材 —水平力分担構造 2.3L —横変位拘束構造 1.0L ・調整モルタル（無収縮モルタル） —横変位拘束構造 0.02m3 ・既設Tげた目粗し —水平力分担構造 3.4m2 | — |